

ああ!! 天も泣いたご神像撤去 吾ら感謝を込めて聖経『甘露の法雨』読誦

(平成25年5月30日ドキュメント)

去る5月30日、昭和29年3月1日落慶より59年もの長きにわたって「生長の家」の運動を護り続けてきた「ご神像」が原宿本部会館から撤去されました。その日は木曜日で休館日。撤去に当たって、祭祀・儀式をするわけでもない。理事長・参議長等の教団幹部が見守るわけでもない。もちろん職員による聖経「甘露の法雨」の読誦があるわけでもない、本当に淋しいものがありました。「谷口雅春先生を学ぶ会」では、せめて自分たちだけでも聖経「甘露の法雨」を読誦して「ご神像」をお見送りしようと有志が集まることにいたしました。その撤去作業の一部始終をご覧ください。



移動前のご神像



作業開始と共に聖経読誦を開始



37名の有志で感謝の想いを聖経に込める



足場が組まれた後、汚い毛布でくるまる



土台をはがす為に電動ドリルやハンマーでご神像の底面をこじあける



古毛布で顔を覆われたご神像がクレーンで吊り上げられる



吊り上げられるご神像



無造作に地面に下ろされたご神像



「ご神像の59年に感謝致します。」
のわれらの横幕



チエーンを外す為、土足で胸部まであがる作業員



嗚咽の雨の中われら有志、合掌で見送る



ご神像が撤去された後の本部会館